

ヘルス・マネジメント認定制度の進捗状況について (令和元年10月以降)

令和2年1月16日 令和元年度第4回評議会

1. 事業方針

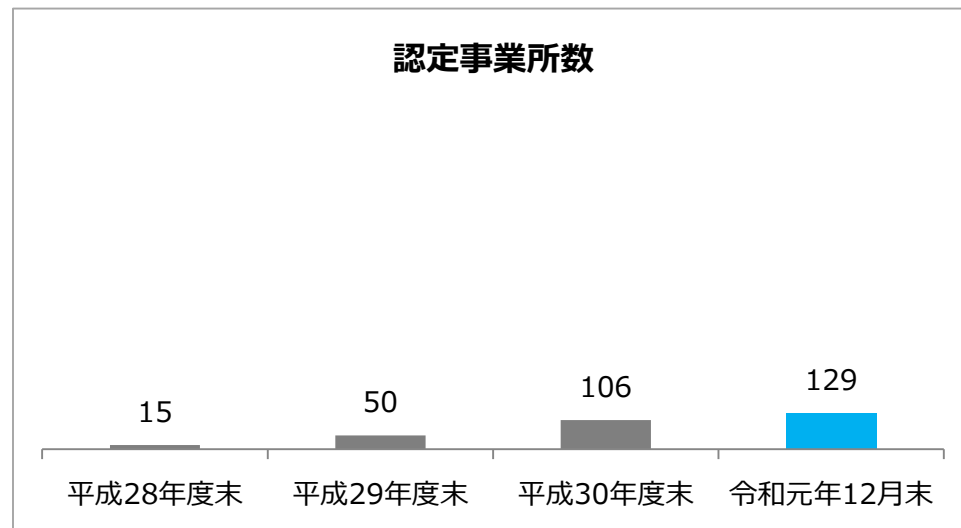
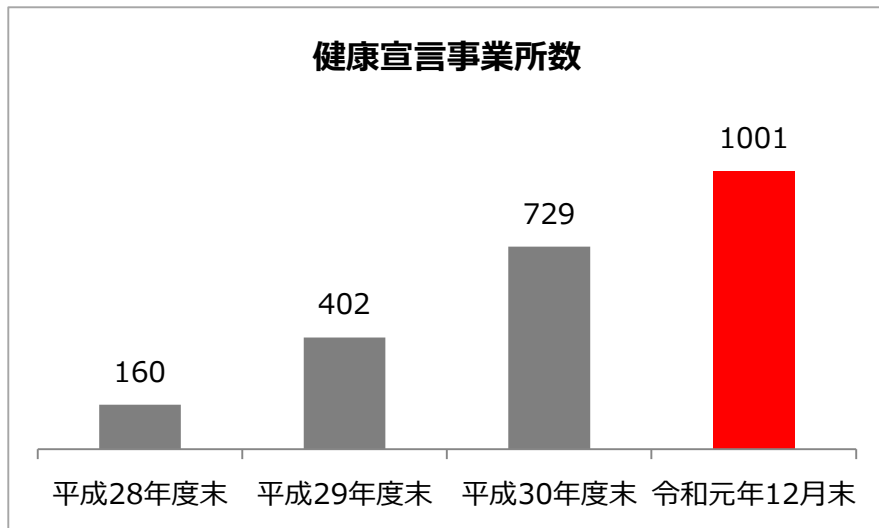
目標

健康宣言事業所数を令和2年9月末までに1,000先以上に拡大する

令和元年12月末時点

1,001先

健康宣言事業所数について目標を前倒しで達成



今後の方針

健康宣言事業所・認定事業所のフォローアップの拡充

2. 健康宣言事業所数の拡大に向けた取り組み

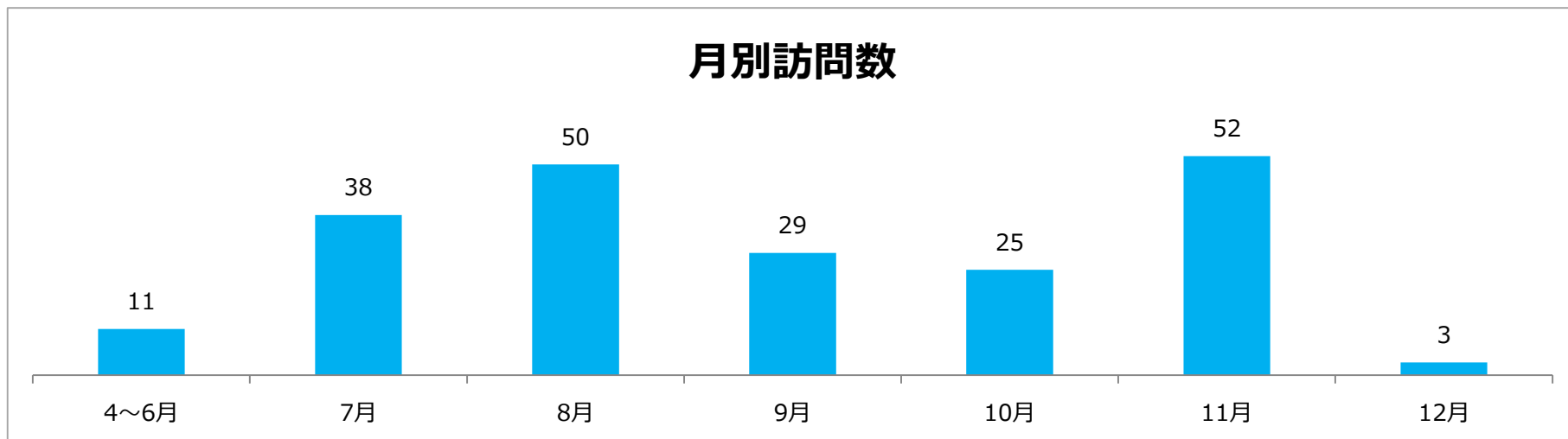
(1) 事業所訪問による勧奨

- 全職員が健康宣言未実施事業所に対して訪問による勧奨を実施
- 事業所訪問管理委員会による進捗状況のチェック、訪問マニュアルの作成等を実施
- 訪問目標数：240先
- 健康宣言獲得目標数：125（訪問数の50%）
- 訪問期間を11月までとしていたが、訪問目標数を達成するため2月まで延長して実施

実施状況（R1.4～12月）

訪問数	211事業所
健康宣言獲得数	104事業所 (獲得率49%)

月別訪問数



2. 健康宣言事業所数の拡大に向けた取り組み

(2) 生保損保等協力事業者による勧奨

- 令和元年9月17日、下記6社と「ヘルス・マネジメント認定制度事業にかかる連携協定」を締結

- 健康宣言事業所数の拡大に向けて連携して取り組む

1. あいおいニッセイ同和損害保険株式会社島根支店
2. A I G損害保険株式会社松江支店
3. 株式会社さんびる
4. 住友生命保険相互会社松江支社
5. 東京海上日動火災保険株式会社山陰支店
6. 三井住友海上火災保険株式会社山陰支店

(五十音順)

連携・協力事項

1. 「ヘルス・マネジメント認定制度」にかかる周知・広報に関する事項
2. 健康経営の普及を目指した取り組みに関する事項
3. その他、協定の目的を達成するために協会けんぽが協力要請する事項



- 令和元年10月30日、生保損保等6社の担当者を集めて担当者合同説明会を実施し、勧奨を開始

- 担当者以外の社員向け研修を随時実施中

実施状況 (R1.11~12月)

健康宣言獲得数

16事業所

2. 健康宣言事業所数の拡大に向けた取り組み

(3) 商工会議所会員への勧奨（予定）

- 商工会議所会員に対して各商工会議所会頭と支部長の連名による文書勧奨を実施する
- 実施時期：2月
- 文書勧奨による健康宣言の実施がない事業所へは令和2年度に訪問勧奨を実施する

3. 健康経営優良法人2020の申請数拡大に向けた取り組み

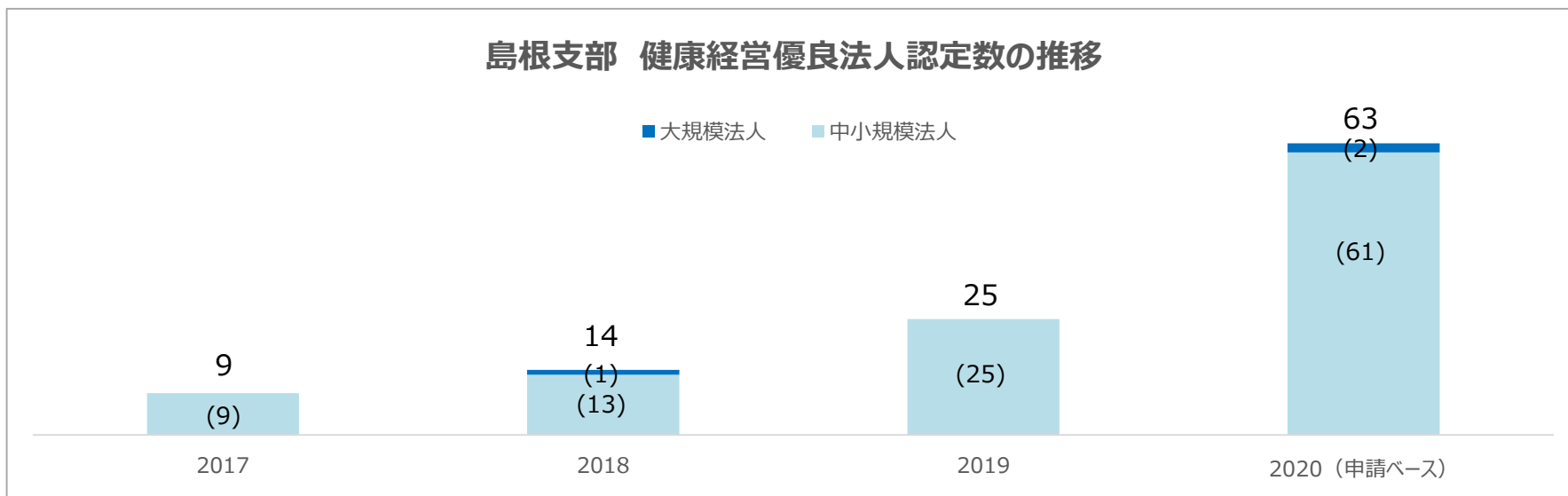
(1) 文書及び電話による案内実施

- 健康経営優良法人は、健康経営に取り組む優良な法人を、経済産業省及び日本健康会議が顕彰する制度。
- 健康経営優良法人の認定基準は島根支部が実施している「ヘルス・マネジメント認定制度」における認定基準と多くが重複している。国の認定を受けることでさらなる企業イメージアップが図れることから健康宣言事業所等へ案内を実施。
- すべての健康宣言事業所へ健康経営優良法人2020申請受付が開始されたことについてご案内文書を送付。
- ヘルス・マネジメント認定事業所に対しては電話によるご案内を併せて実施。

実施結果

目標	申請数
75	63

島根支部 健康経営優良法人認定数の推移



4. 健康宣言事業所のフォローアップの拡充

(1) 「健康経営実践事例集」の作成

- 平成31年3月に島根大学と共同で島根支部加入事業所(被保険者数10人以上)を対象に実施した「2018年度健康経営に関する意識調査」において、健康経営の実践にあたって「ノウハウがない」ことが課題になっていることが判明(右表)。この点については事業所規模に共通した課題となっている。
- そのため、ヘルス・マネジメント認定事業所の具体的な事例を集めて、「健康経営実践事例集」を作成して健康宣言事業所へ配布する。

【2018年度健康経営に関する意識調査(抜粋)】

Q. 健康経営を実践するにあたり、課題になる(なっている)ことを選んでください。(複数回答可)	
回答項目	回答割合(%) (n=1,436)
1. 予算がない	20.5
2. 社内の人員がいない(不足している)	32.4
3. ノウハウがない	44.9
4. 指標がなく、どのようなことをしたらよいか分からない	41.2
5. 相談できる社外の専門家がない	16.3
6. 効果やメリットが分からない	16.2
7. 個人情報の管理が厳しく、情報などを把握できない	10.9
8. 社内の理解が得られない	8.6
9. その他	3.2
10. 特に課題はない	13.2

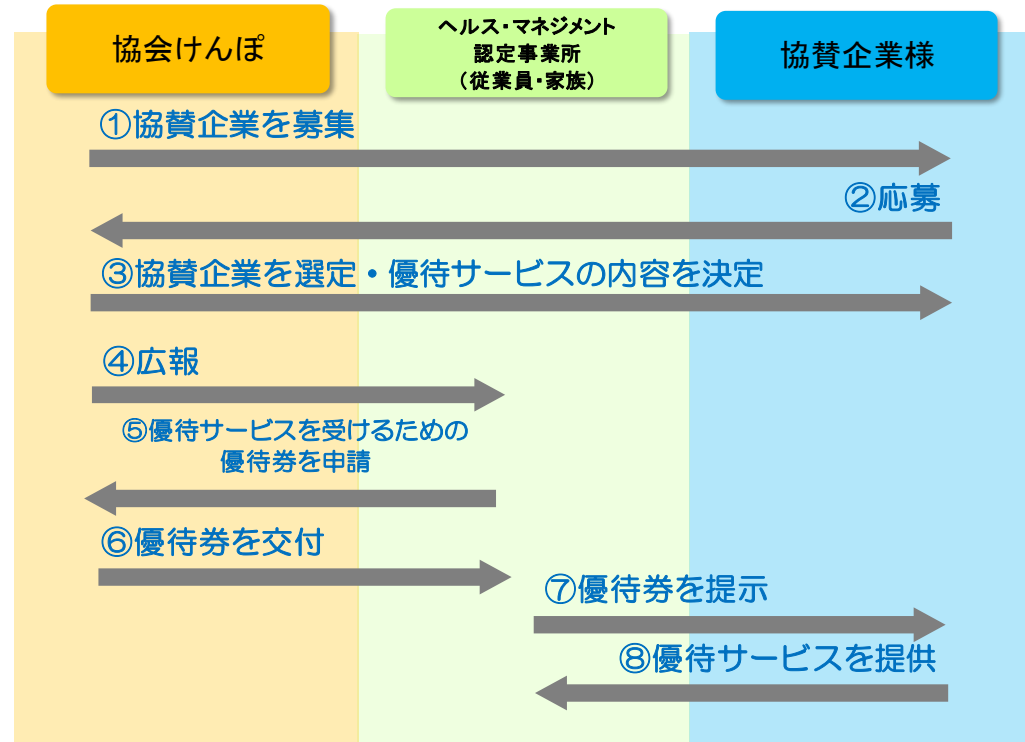
【スケジュール】

令和元年12月～	ヘルス・マネジメント認定事業所を対象にアンケート形式(「取り組むにあたって困ったこと」「取り組んだ成果」等)で事例を収集 必要に応じて、取材を実施
令和2年3月	健康経営実践事例集の完成(予定)
令和2年度～	健康宣言事業所等へ配布

4. 健康宣言事業所のフォローアップの拡充

(2) スポーツ施設等を利用する場合に受けられる優遇サービス制度を創設

- ヘルス・マネジメント認定事業所に勤務する被保険者またはその家族がスポーツ施設等を利用する場合に優遇（特典サービス）を受けられる仕組みを創設し、健康経営に取り組むメリット健康づくり意識の醸成を図る。



【スケジュール】

令和2年1月～2月末	協賛企業を募集（支部ホームページ） 支部職員がスポーツ施設等へ訪問し事業説明を実施
令和2年3月末まで	協賛企業及び優待サービスを決定
令和2年度～	優待サービス制度の運用開始

4. 健康宣言事業所のフォローアップの拡充

(3) ヘルスアップサポート事業の拡充

①健康づくり出前講座

- かねてより要望の多い「熱中症対策」をメニューに追加する方針で内容を検討中
- 島根大学と連携し、「肝炎」に関するメニューを追加できないか調整中

実施状況		
H29年度	H30年度	R1.12末現在
11件	41件	59件

No.	メニュー	項目
1	予防	健康で長生きする秘訣 意外と知らない？糖尿病のほんとうの話
2	食生活	食べる力は生きる力～決め手は量とタイミング～ 知ってお得！野菜パワー 要注意！！知らずに摂ってる塩分 お酒と長く付き合うポイント
3	歯科	歯周病と生活習慣病
4	運動	生活習慣病予防に効果的な運動 デスクワークが多い方への簡単にできる運動 腰痛予防のためのストレッチ
5	禁煙	禁煙のためのアドバイス
6	メンタルヘルス	ストレス解消のコツ 職場におけるメンタルヘルス

②健康測定機器レンタル

- 今年度よりレンタル対象を健康宣言事業所へ拡大したことにより、人気機種によっては4か月後まで予約がいっぱいの状態となっているため、令和元年度予算で人気機種の増台を実施する。

実施状況		
H29年度	H30年度	R1.12末現在
7件 (対象：認定)	16件 (対象：認定)	112件 (対象：宣言)

No.	レンタル機器	レンタル事業所数 R1.4～12月	台数
1	血管年齢測定器	58	6台 → 8台
2	肺年齢測定器	27	4台
3	体組成計	16	2台 → 3台
4	全自動血圧計	11	2台 → 3台

4. 健康宣言事業所のフォローアップの拡充

(4) ヘルス・マネジメント認定ステッカーの作成

- 認定事業所には「認定証」及び「ロゴマーク（データ）」を提供し、内外へのアピールに活用いただいている。
- より簡易に認定事業所であることをアピールできるツールとして「ステッカー」を令和元年度予算で作成し認定事業所へ配布する。



【スケジュール】

令和2年3月末まで	ステッカーの作成
令和2年度～	ステッカーの配布